



**STANDARD
TOKYO**

2025年4月30日

各 位

会社名 HSホールディングス株式会社
代表者 代表取締役社長 原田 泰成
(コード 8699 STANDARD)
問合せ先 取締役 松村 恭也
TEL 03-4560-0398(代表)

2025年3月期業績と2024年3月期業績との差異並びに 剰余金の配当に関するお知らせ

2025年3月期(2024年4月1日~2025年3月31日)の業績と前期(2023年4月1日~2024年3月31日)の業績との間に差異が生じました。

また、本日開催の取締役会において、2025年3月31日を基準日とする剰余金の配当を、2025年6月26日開催予定の第68回定時株主総会に付議することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2025年3月期の業績と2024年3月期の業績との差異について (連結業績)

(単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益
2025年3月期の連結業績 (A)	37,766	△1,106	15,122	12,100
2024年3月期の連結業績 (B)	49,597	5,008	15,775	9,463
増減額 (C)=(A)-(B)	△11,831	△6,115	△652	2,637
増減率 (%)	△23.9%	-%	△4.1%	27.9%

(個別業績)

(単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
2025年3月期の個別業績 (A)	5,965	5,359	6,332	4,905
2024年3月期の個別業績 (B)	13	△733	292	182
増減額 (C)=(A)-(B)	5,952	6,093	6,039	4,722
増減率 (%)	-%	-%	-%	-%

2025年3月期の連結業績は、当社グループの主要な連結子会社であったハーン銀行が、前第1四半期連結会計期間末より持分法適用関連会社に異動することとなったため、営業収益および営業利益は大幅な減収減益となっております。経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は、ハーン銀行およびソリッド銀行の業績が好調で持分法による投資利益が増加し経常利益が底上げされたこと、モンゴル銀行法の改正によりハーン銀行の留保利益に関する税効果会計(将来一時差異)に変動が生じ、法人税等調整額の計上額が減少

したことなどを要因として、前期比で増加しています。

個別業績につきましては、前連結会計年度においては関係会社からの配当金の受領がなかったため、当連結会計年度は大幅な増収増益となっております。

2. 剰余金の配当の内容

	決定額	直近の配当予想	前期実績 (2024年3月期)
基準日	2025年3月31日	同左	2024年3月31日
1株当たり配当金	10円00銭	未定	10円00銭
配当金総額	300百万円	—	300百万円
効力発生日	2025年6月27日	—	2024年6月27日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

当社は、業績に対応した利益還元を行うことを基本方針としておりますが、今後の事業展開と経営体質の強化、財務内容の充実を図るために必要な内部留保を確保しつつ、每期安定した配当を継続していく方針であります。

当期の配当につきましては、国内消費投資の停滞、ロシア・ウクライナ問題などの地政学的リスクや中国経済の失速などに起因する国内外経済の悪化に対する備え、今後の事業展開に備えた財務内容の充実などを総合的に勘案し、1株当たり10円の普通配当（前期は1株当たり普通配当10円）を2025年6月26日開催予定の定時株主総会に付議する予定です。

なお、次期（2026年3月期）の配当につきましては、業績予想を合理的に行うことが困難であることから、予想配当額を開示しておりません。

以 上